幸手市市制施行30周年記念事業

実行委員会（第1回）会議録

1 期 日	平成27年11月10日（火）午後1時30分～午後2時11分
2 場 所	市役所本庁舎3階 第1委員会室
3 出席者	渡辺邦夫、折原好伸（代）、高野優一、山口寿通、張ヶ代宜広、宮城与四郎、中山裕充、麻生偉佐男、成田博、秋間國夫、新井英子、杉田和洋、野村茂、新井和博、高橋正美、森泉美江子
4 欠席者	手島幸成、斉藤一夫、中村孝子
5 説明員	政策調整課主査 菊地万里子
6 事務局	総務部長 関根雅之、政策調整課長 服部道春
発言者	内 容
司会（服部課長）	1 開会 幸手市市制施行30周年記念事業実行委員会 第1回会議を開会いたします。会議に先立ちまして、市長より挨拶を申し上げます。
渡辺市長	市長あいさつ （要約） 現在、全国的な人口減少時代に入っていることから、幸手市におきましても「子育て日本一」を目指して、子育て支援を中心に人口減少に歯止めをかけるべく事業を実施しております。 このような中、来年、幸手市の市制施行30周年記念事業を開催しまして、市民の皆さんに、さまざまな市の魅力を再発見し、「幸手市に住んでよかった」と実感していただくとともに、市民にますます愛される「幸手市」を創っていきたいと考えております。 皆様方のご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。
司会（服部課長）	資料の確認を行う。 「幸手市市制施行30周年記念事業に関する要綱」 第1条（趣旨） 「市民が行政と一体となり市制施行30周年を祝い、市の魅力を再認識し、市の更なる発展の契機として、市民に愛される「幸手市」を創り上げるために記念事業を計画・実施する」と定めている。 第4条（組織） 「実行委員会の委員長は、市長をもって充てる」と定められていることから、会議の進行については、幸手市長にお願いしたいと存じます。
	2 議題 （1）副委員長の選任について
事務局（菊地主査）	幸手市市制施行30周年記念事業に関する要綱の第4条第3項に、「副委員長は、委員長が指名する者をもって充てる」と定めておりますので、市長にご指名いただきたく存じます。

渡辺委員長	要綱に従いまして、副委員長は、幸手市商工会会長 梨本松男様をご指名いたします。 議題1 副委員長の選任について 決定
	(2)「事業計画の概要(案)について」
事務局(菊地主査)	資料1、資料2に基づき事業計画及びスケジュール案を説明
新井委員	記念式典の表彰者について、ボランティア活動をしている人たちがあまり日の目を見ないまま、10年も20年も続けている方がたくさんいるので、この方々を表彰していただきたい。
事務局(服部課長)	表彰担当部署と協議しまして、できるような形で検討して参りたい。
高野委員	20周年事業を開催したか分からないが、過去の周年事業でどのようなことを行ったのか伺いたい。
事務局(菊地主査)	20周年並びに25周年については、財政的に非常に厳しいといった当時の事情もございまして、周年事業を見合わせておりました。 市制施行5周年には、「幸手八景」の選定や記念標語の公募、市役所にある、手のモニュメントの製作(市内在住の彫刻家に依頼)の他、花火大会を開催し、11万人の人手がございました。
新井委員	各分野の方々から寄稿した冊子を作られたかと思えます。
麻生委員	さっちゃん貯金箱もありました。
事務局(菊地主査)	さっちゃん貯金箱も5周年事業にて作成しました。また、いろんな記録等をもった市民を紹介する「さってギネス」冊子も作成しております。
新井委員	市民提案事業は、2分の1を補助するとあるが、総予算額はいくらを予定しているか。
事務局(服部課長)	予算としては2団体、100万円を予定しています。ただ、上限が50万円であり、採択した団体の事業予算が少なければ、予算の範囲内でもう1団体可能だと考えております。
	(3)「キャッチフレーズの一般公募について」
事務局(菊地主査)	資料3に基づきキャッチフレーズの一般公募について説明
杉田委員	選考について、推進本部で30点に絞り、その中から8点選考することだが、佳作については内容を精査し、5点以内としたほうがよいのではないか。
事務局	ご意見として伺うが、応募作品が多数あるものと想定していることから、佳作は5点といたします。
	(4)「市民提案事業について」
事務局(菊地主査)	資料4に基づき市民提案事業について説明
高橋委員	先程のキャッチフレーズの募集について、公民館や図書館を普段利用しない方はどうしたらよいか。広報にも掲載されるのか伺いたい。
事務局(服部)	広報12月号に掲載いたしますが、応募用紙の折込みは予定しており

課長)	ません。パソコンでダウンロードするか、近くの公民館、図書館で受け取っていただくことになります。
高橋委員	小学校・中学校の児童・生徒への周知方法について伺いたい。
事務局(服部課長)	小中学校にもPRの協力をいただき、市内小中学校を通じて、児童・生徒への応募用紙の配布をしたいと考えています。
	議題2 事業計画の概要について 承認 全員異議なく承認
	議題3 キャッチフレーズの一般公募について 承認 全員異議なく承認
	議題4 市民提案事業について 承認 全員異議なく承認
渡辺委員長	以上で第1回会議の審議は終了します。
	3 閉会
事務局(服部課長)	事務連絡 第2回実行委員会 平成28年1月中旬頃 主な議題「キャッチフレーズの選考について」